

## 2022年度第1回町田市国民健康保険運営協議会 議事概要

1. 開催日時 2022年7月14日(木) 14時00分～14時50分
2. 開催場所 町田市役所3階 第1委員会室
3. 出席者
  - <委員>
    - (第1号委員) 高尾 敬子、両角 慶太、田中 達也、松本 貴孝
    - (第2号委員) 長崎 敏宏
    - (第3号委員) 細野 龍子、小野 りゅうじ、岡部 明子、一石 靖江(会長)
    - (欠席委員) 林 泉彦、山下 弘一、関根 克敏
  - <事務局>
    - 岡林 得生(いきいき生活部長)、田野倉 隆彦(いきいき総務課長)、
    - 武藤 正道(保険年金課長)、中村 哲也(納税課長)
    - 近藤、大橋、小寺、柳川、野崎、佐野、上田、坂倉
4. 傍聴者  
1名
5. 次第
  - 1 開会
  - 2 部長挨拶
  - 3 報告事項等
    - (1) 国民健康保険税減免及び傷病手当金の延長について
    - (2) 2021年度町田市国民健康保険 事業報告
    - (3) 2022年度町田市国民健康保険 事業予定
  - 4 閉会

## 6. 主な発言内容

### ・報告事項

#### (1) 国民健康保険税減免及び傷病手当金の延長について

##### ○委員

- ・2021年度は2020年度と比べて減免の実績が大きく減少している。2020年度に減免の対象者だった方が2021年度に減免対象外となったことで、負担が大変だというような声は寄せられているか。

##### ○事務局

- ・国保税の減免が対象にならない方に対しても、所得に応じた7・5・2割軽減は対象となるため、適切に対応できていると考えている。

#### (2) 2021年度町田市国民健康保険 事業報告

##### ○委員

- ・一人あたり保険給付費が増えた理由について、町田市の分析は。
- ・町田市の滞納整理はどのように行われているか。債権回収するケースがあれば、件数と金額は。

##### ○事務局

- ・どの病気が増えたか等の詳細な確認はできていない。  
2020年度は新型コロナの影響による受診控えにより、一人あたり保険給付費は横ばいだったが、2019年度からの2年分の伸び率としてみると、例年と同程度の伸び率である。被保険者の高齢化が進んでいることから、例年と同様に一人あたり保険給付費が伸びたと考えている。
- ・滞納者には催告や納税相談を行っている。納付が難しい場合は生活困窮の相談窓口を案内している。資力のある滞納者については差押を行っており2021年度の差押件数は約1,900件であった。

##### ○委員

- ・差押の金額は。また、件数は前年度と比べてどのような傾向があるか。
- ・2021年度歳入の国民健康保険税は増額となっている。そのことにより、当初の予定よりも繰入分が減額となっている。新型コロナにより国保税の値上げを中止する検討はなかったのか。

##### ○事務局

- ・差押の金額は約1億円。前年度からの件数の推移は、約1,300件から約1,900件に増加している。
- ・国・都から赤字繰入の解消を求められている。町田市も財政改革計画に基づき、計画的・段階的に削減を進めていく必要がある。

○委員

- ・コロナ禍で値上げを中止した自治体について、町田市では把握しているか。

○事務局

- ・税率改定を行わなかった自治体の数については、詳しい資料が手元にないため、後ほどお知らせする。その中で、税率改定を行わなかった理由がコロナの影響かどうかまでは確認ができないため、その点については答えられない。

**(3) 2022年度町田市国民健康保険 事業予定**

(質疑なし)